

人口4万人のマチの事業者が本気で描く、我がマチの未来。

10/29(土)・30(日) 「こもガク祭 2022」開催



“こものを学ぶ”をコンセプトに、町の生業や暮らし方を体験を通じて知ってもらう体験型イベント「こもガク祭 2022」を10/29(土)・/30(日)に開催します。

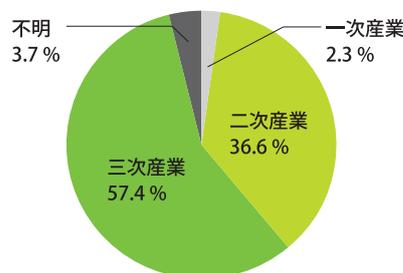
地域活性化

まちづくり

産業観光

こものってこんなマチ。

鈴鹿山脈の麓に広がる人口4万人の町。世帯数はゆるやかに増加しています。高速道路の乗り入れもあり、工業地帯にもアクセスしやすいことから、町内では自動車関連や製陶などの製造業や御在所岳周辺の観光業などの二次、三次産業を中心とした中小企業が多いのが特徴です。また豊かな自然環境のもと水田農業も盛んに行われています。



菟野町産業別グラフ 調：総務省統計局 国勢調査

「地域 × 企業」でマチを強くする。

～ キーワードは「一次情報の発信」～

移住者も先住者も、知っているようで知らない我が町のコト。この町の産業に「ふれて・見て・知る」ことで、町の内外にその魅力を発信し各々がこの町との関係性を深めていく。そうすることでこの町の事業所が強くなり、ひいては町の発展につながっていくと考えています。

マチを知るためのコンテンツ全57件

こもガク塾 / 34件

町民全員が先生で、町全体が教室だ！をコンセプトに、事業者が一同を介して、メイン会場でワークショップや教室を開催します。

オープンファクトリー / 11件

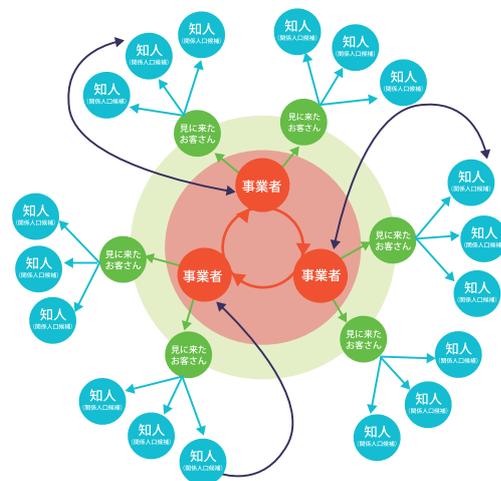
普段は足を踏み入れることのないものづくりの現場を訪れて、見て聞いて触れて、そのこだわりを感じてください。

こもガク食堂 / 8件

菟野町で活躍する飲食店や中心に、様々なおいしいものに出会えるこもガク食堂。

ファーマーズマーケット / 4件

生産者からの生の声を聞いて、見て、知って、味わうことができるファーマーズマーケット。



これまでのこもガクで、参加事業者があげた成果

Case1 通常業務の業績が向上

/ 指勘建具工芸



オープンファクトリーの開催により、自社の露出機会が増え、メディアとのパイプも出来てきました。TV、ラジオ、雑誌等が集客に繋がりを、業績が向上しました。

Case2 新卒者の採用

/ 有限会社山口陶器



オープンファクトリーの案内を学校に出し、学生さんが当日参加されました。参加者の中でのづくりに興味をもった方と、その後面接をし、採用になりました。

Case3 自社製品開発のきっかけに

/ 株式会社前田テクニカ



こもガク塾で手応えを感じ、WS アイテムを商品企画をし、販売を開始。新たな各層へアプローチができるようになりました。

Case4 自社イベントを主催するきっかけに

/ Jr. 工房



こもガク塾で手応えを感じ、自社でマルシェイベントを主催するようになりました。まちづくりは自分でもできることがわかりました。

町内事業者の完全有志で運営

こもガク実行委員会は町内の事業者を中心にのべ 20 人の有志で運営しています。

みやげ菓子製造業 (日の出屋製菓)

陶器製造業 (山口陶器)

建具屋 (指勘建具工芸)

料理家 (季節ごはん教室 niwacoya)

デザイナー (こものデザイン研究所)

和菓子屋 (岩嶋屋)

農家 (ベジファームこもの)

工業製品製造 (柳モデル) など



こもガク祭 2022 開催概要

10月29日(土) 30日(日) 10:00 ~ 15:00

メイン会場: 菺野町民体育センター / 町民センター

◎こもガク塾◎ファーマーズマーケット◎こもガク食堂

〒510-1234 三重県三重郡菺野町大字福村 871-3

電車でのアクセス | 近鉄菺野駅から徒歩約 14 分

車でのアクセス | 東名阪自動車道「四日市 IC」より国道 477 号線 (湯の山街道) を西へ約 15 分

新名神高速道路「菺野 IC」より約 7 分

菺野町内各事業所: オープンファクトリー

《 本件に関するお問合せ 》

株式会社菺野デザイン研究所 矢田 (こもガク実行委員会 / 広報担当)

TEL: 090-8676-7216 Email: yada@komono-design-labo.jp

<https://komogaku.jp>

